

♪桜美林大学キリスト教研究所がおくる

楽器の女王

パイプオルガンへのまねき

知ろう、見よう、弾いてみよう！！

●講師：横山正子、内海恵子

●会場：桜美林大学 荆冠堂チャペル、太平館レクチャーホール

●使用オルガン：フェルスベルク（スイス）、マナ・オルゲルバウ（日本）

パイプオルガンをご存じですか？

大きなチャペルいっぱいに響き渡るこの
不思議な楽器を、間近で体験し、知って、
弾いてみましょう！



★いったい誰が考え出したの？

パイプオルガンを知ろう！ミニストーリー

★どうやって音が出るの？

仕組みを見よう！

★試奏

弾いてみよう！楽譜をお持ちください。

さわってみるだけでも大丈夫ですよ！

【日時】2017年2月25日（土）9:45～14:00

【会場】桜美林大学

【対象】小学生以上何歳でも。30名

（お申込み人数が大幅に超過した場合抽選となります）

【受講料】無料



【申し込み方法】[email](mailto:ymasako@obirin.ac.jp) にて ymasako@obirin.ac.jp まで。そのさい、以下にご注意ください。

- ① メールのタイトルは「パイプオルガンへのまねき」としてください。
- ② 氏名、年齢、電話番号、メールアドレスをご記入ください。
- ③ 申し込み締め切り 2月15日 午後5時
- ④ 抽選結果、集合場所、プログラム詳細は2月16日以後、お申込みのメールに返信いたします。

* メールに記入していただいた個人情報は、「パイプオルガンへのまねき」に関する連絡と運営に使用いたします。その他の目的で使用することはありません。

●講師プロフィール

横山 正子（よこやま まさこ）

学習院大学文学部卒業。洗足学園大学音楽学部オルガン科卒業。ドイツ国立メンデルスゾーン・バルトルディ音楽演劇大学に留学、オルガンと西洋音楽史の単位取得。帰国後は国内外にて多くの演奏会を行う。CD「メンデルスゾーンオルガン作品集」（ビクター）は「音楽の友」推薦盤に選ばれた。2011～12年、英国エдинバラ大学客員研究員として在英、エдинバラ大学オルガニストをつとめる。2016年にはポーランドで開かれるオルガン音楽祭「Cantus Organii」に招待され、リサイタルを行った。現在桜美林大学教授、同大学オルガニスト、聖歌隊指揮者。日本基督教団橋本教会オルガニスト。日本音楽学会、日本オルガニスト協会会員。



内海 恵子（うつみ けいこ）

東京藝術大学器楽科オルガン専攻卒業、同大学院修士課程修了。ドイツ政府給費(DAAD)を得てケルン音楽大学を卒業。在独中はケルン・ヴォーリンゲン教会正オルガニストを務め、国内外で演奏会を行っている。現在、日本ホーリネス教団池の上キリスト教会主任オルガニスト・同音楽主事、桜美林大学オルガニスト・同大学兼任講師、玉川聖学院主任オルガニスト。日本オルガニスト協会会員、日本オルガン研究会会員。トランペット・アンサンブルCD「MARKUNS PLAY BACH」、ソロCD「天からの風にのせて」、「光につつまれて」をリリース。内海 恵子ホームページ <http://www.organist-keiko.com/>



●桜美林大学への行き方

JR 横浜線 淀野辺駅下車。北口ロータリーよりスクールバスにて約5分。

主催：桜美林大学キリスト教研究所

お問い合わせ：ymasako@obirin.ac.jp (横山)

